

シンポジウム

「米欧ミュージアムの

Symposium
“Promotion and Utilization for Japanese Art in
American and European Museums”

日本美術コレクションとその活用」



北米・欧州のさまざまなミュージアム（美術館・博物館）が所蔵する日本美術作品を適切な環境で管理・保存・活用する観点から、海外における日本美術の専門家の養成とネットワークを形成し、あわせて日本からも伝統的な美術を広く世界に発信してゆくために、長年日本美術に関する交流に携わってきた日米欧の専門家が現状と今後の展望について意見を交換します。

ジョン・カーペンター（メトロポリタン美術館）「米国における日本美術コレクションの現状と課題」
John Carpenter (The Metropolitan Museum of Art, USA)

ニコル・クーリッジ・ルマニエール（大英博物館）「欧州における日本美術コレクションの現状と課題」
Nicole Coolidge Rousmaniere (The British Museum, UK)

高藤孝正（文化庁文化財部鑑査官）「海外に所在する日本美術作品の保存と修復」
Takamasa Saito (Agency for Cultural Affairs, Japan)

島谷弘幸（東京国立博物館副館長）「展覧会の交換と専門家による国際交流」
Hiroyuki Shimatani (Tokyo National Museum, Japan)

2014
11/11 [火]

時間：13:00-16:30（開場 12:30） 場所：東京都美術館講堂 [〒110-0007 東京都台東区上野公園 8-36]

November 11th (Tues.), 2014 13:00-16:30

Lecture Hall, Tokyo Metropolitan Art Museum (Ueno-Park, Tokyo)

主催：米欧ミュージアム専門家交流事業実行委員会（事務局：東京国立博物館 内 連絡先：curatorialexchange@tnm.jp）

参加申し込み方法

* イベントサイト (<http://www.facebook.com/curatorialexchange/>) から、申し込みフォームに記入いただくか、チラシ裏面掲載の参加申込用紙（ファクシミリ用）でお申し込みください。

* 会場の定員の都合によりお申し込み多数の場合、お断りすることがあります。あらかじめご了承ください。

